

進路に向けての取り組み（朝課外・マナトレ）

本年度も新学期が始まり、進学・就職・資格取得のための「朝課外」と基礎学力向上のための「マナトレ」を実施しています。「朝課外」は、希望者が受講し、進路実現のためと資格取得のための学力向上を目指すもので、「マナトレ」とは放課後に生徒全員が10分間、国数英3科目の基礎学力向上のために行う『学び直しトレーニング』です。

特に3年生の「朝課外」は、ほぼ全員が参加し、大学進学のための学力養成や就職試験に対応するための基礎学力向上を目指し取り組んでいます。また「マナトレ」に関しては3年前から実施しており、今年の3年生が最初の完成年度ということになります。あくまで中学校までの基礎基本の学び直しが目的ですから、難解な問題を解くのではなく、いわゆる「生きる力」としての基礎基本の定着を図るものです。わずか10分ですが、3年間というスパンで考えると約100時間に相当します。就職者にとってはもちろん、進学者にとっても基礎基本という意味では、「社会に出て行く前の最後の学びの場」が高校であるという観点からも今後も継続していきたいと思っています。

進路講演会

4月26日（木）、(株)さんぽう専任講師の廣瀬先生を迎え、進路講演会が開催されました。その中で「現在は進学よりも就職の方が難しい状況であること。」「フリーターにはボーナスや福利厚生がなく、その後正社員になろうとしても年齢を重ねるほど難しくなること。」「進学をしても数年後には就職することになるので、将来を見据えた進路を決めること。」「就職の地元志向もよいが、一度県外へ出て外から地元を眺めてみると今まで気付かなかった事が見えてくるので、県外の就職や進学に目を向けて欲しい。」と講演されました。



その後、就職と進学希望に分かれ、就職は廣瀬先生から、志望動機の書き方、企業が求める能力についての説明と面接練習を実施しました。面接練習では、声の大きさや話すスピード、姿勢まで丁寧に指導していただきました。進学は小論文の書き方について講話をいただき、「テーマをしっかりと理解すること。」「テーマ・論拠・結論の3つの系統立てをしっかりと行うこと。」を学びました。



講演会を通じて3年生の進路に対する意識がより一層高まりました。講演の内容を生かして進路活動に取り組んで欲しいものです。

生涯学習県民大学講座



5月17日から7月19日の毎週木曜日に10回の計画で「生涯学習県民大学講座」が開講されました。本年度は、「写経」講座で19名の方が5月17日の第1回から取り組まれました。受講生は心を落ち着かせ、完成に向けて筆をすすめていくこととなります。

現在、県民大学講座の募集は行っておりません。

南大隅高校

検索

町内各所に「学校便り」も配布していますのでご覧下さい。またHPもご覧下さい。
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Minamosumi/>